

17. 医療搬送における所要時間の短縮

- ・ 救急搬送等で新東名が利用され、搬送時間が短縮し、傷病者への負担も軽減
- ・ 清水区^{ししはら}矢原地区から静岡県立総合病院への搬送時間は、新東名開通後28分短縮し、20分で病院に到着が可能
- ・ 傷病者をより迅速に病院に搬送できるようになり救命の確率が向上

■新東名利用による救急搬送について ■^{ししはら}矢原地区から静岡県立総合病院への搬送の場合

新東名を利用することで、一般道路のカーブやアップダウン、段差などを回避でき、振動による傷病者への負担を軽減することができています。

また、病院到着時間が短縮し、より迅速に治療ができます。



出典：静岡市消防局ヒアリング

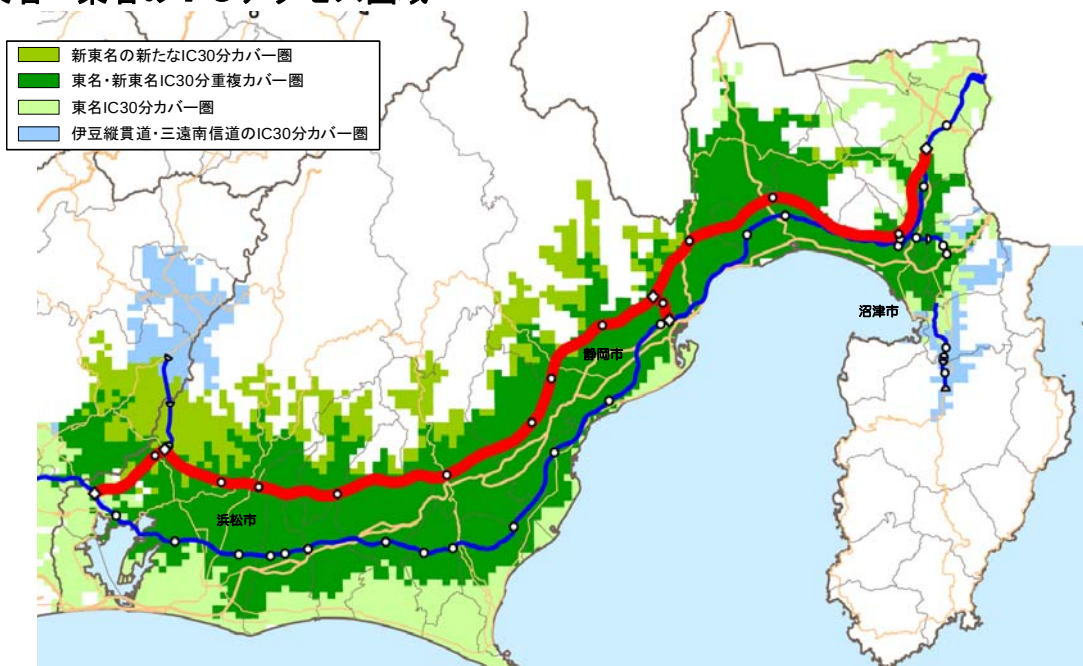


※清水区矢原地区から静岡県立総合病院に搬送した場合
(開通前ルート) 国道52号⇒国道1号静岡バイパス
(開通後ルート) 国道52号⇒新東名高速道路(新清水IC⇒新静岡IC)⇒(主)山脇大谷線
開通前所要時間：平成22年道路交通センサス混雑時平均旅行速度から算出
開通後所要時間：新東名高速道路、主要地方道山脇大谷線)規制速度から算出
(上記以外の道路) 平成22年道路交通センサス混雑時平均旅行速度

18. ICアクセス圏域の拡大

- ・ 新たな高速IC30分圏域、また新東名、東名両方からの30分圏域が拡大

■新東名・東名のICアクセス圏域



出典：民間プローブデータを用いた集計結果（休日12時間の平均旅行速度）
東名：平成23年6月
新東名・伊豆縦貫道・三遠南信道：平成24年6月